

- (1) 環境配慮の発端となった生物多様性条約 (Convention on Biological Diversity) をわが国が 1993 年に締結してからこれまで 4 回の生物多様性国家戦略が策定されている。この生物多様性とは具体的にどのような内容を指すのか、分かりやすく説明しなさい。
- (2) 農地整備の場面では、コンクリート水路に関する生態系配慮の工法が各地で工夫され、導入されている。図 4 は一例として水路断面を配慮のレベル別に示したものである。これを参考にして、コンクリート三面張水路が魚類に及ぼす影響を具体的に説明しなさい。

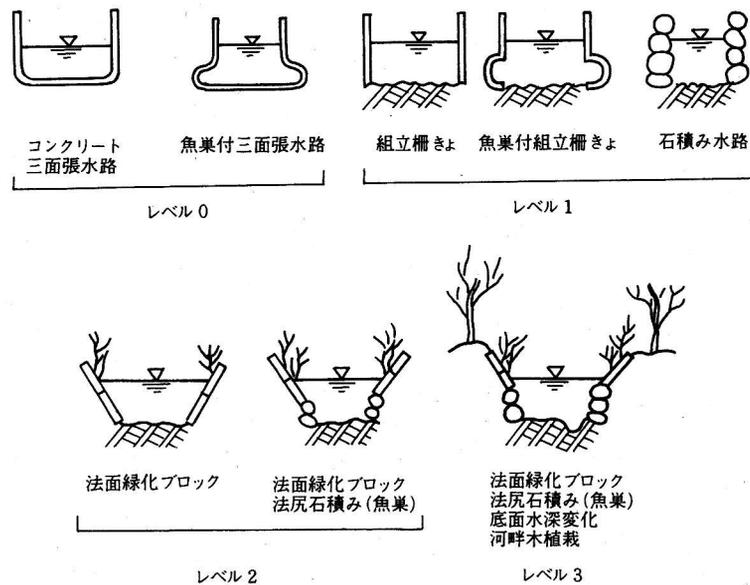


図 4 水路断面形の事例

5. 農地整備がその根幹の目的としている食料の安定供給に関して、将来の需給状況の見通しは識者によって明るいとする場合と暗いとする場合の二つに分かれる。別添資料の川島博之氏は前者の立場で論を展開している。これを読み、食料の安定供給と農地整備について考えるところを述べなさい。

アンケート (解答用紙には、アンケートの回答と分かるように記載すること)

- ① あなたにとって、この試験問題の難易度はどの程度だったか、下の 5 段階で評価して下さい。
1. 簡単
 2. どちらかと言えば簡単
 3. 普通
 4. どちらかと言えば難しい
 5. 難しい
- ② あなたにとって、この試験問題の解答時間 (90 分) は適切だったか、下の 5 段階で評価して下さい。
1. 足りなかった
 2. どちらかと言えば足りなかった
 3. どちらでもない
 4. どちらかと言えば持て余した
 5. 持て余した

以上